

議会報告及び 市民と議員の 意見交換会を 開催します。

テーマは、

- 複合型公共施設
- 障がい者の就労支援
- 身近な公園の維持管理

です。

日時…令和8年1月24日（土）午後2時～3時30分
場所…中部住民センター メインホール

令和7年第3回定例会には、市長の報告12件、同意案4件、議案8件が上程されました。

本定例会で、各常任委員会に審査を付託された議案は、総務常任委員会には、「財産取得について」など2件、建設経済常任委員会には、「京田辺市無料自転車駐車場条例の一部改正について」の審査を行ったほか、補正予算のうち、各常任委員会が所管する事業について審査を行いました。

また、9月9日の本会議で決算特別委員会が設置され、令和6年度一般会計歳入歳出決算認定案を始めとする9件の決算認定案について5日間の日程で審査を行いました。各会派から選出された7名の委員による審査の上、一般会計と特別会計歳入総額約451億円、歳出総額約447億円、水道に関する公営企業会計収入総額約46億円、支出総額54億円の付託された決算認定案9件は全て認定すべきものとして答申され、先に上程された議案を含め、全て可決・認定されました。

※採決結果は最終ページに掲載しています。

02-05

決算特別委員会



昨年のお金の使われ方は？

06-07

常任委員会



専門的に話し合われた内容は？

08-11

一般質問



議員って普段どんなことをしてるの？



京田辺市議会
公式Facebook

総務分野



財源が厳しいが、経常収支比率や基金の見通しは。



財源は、債権管理の適正化、ふるさと納税の財源確保、事業のスクラップアンドビルドの徹底を図る。経常費は容易に改善できないため中長期で考えていく。基金は減少傾向にあるが、特定目的基金の減少は大型事業が集中しているもので見込んでいたもの。



自治会離れを防ぐ手立ては。



自治会デジタル化への補助による加入率への影響は不明だが、若い人が自治会に参加しやすくなったと考える。

決算特別委員会は、専門的な内容を分野別に審査します。
総務分野では、市の財政状況や企画、職員、市民参画、消防、防災や監査などに関すること、文教福祉分

野では、学校や保育所・幼稚園、社会教育、福祉などに関すること、建設経済分野では、都市計画や産業の振興、農業、上下水道などに関することを集中的に審査しています。

決算分野別審査で こんなことが 審査されました



文教福祉分野



障がい者就労事業の決算内容、その他財源内訳は。



京田辺クロスパークの供用開始の遅れなどにより当初 1300 万円の予算が約 861 万円の決算となった。内訳は一般財源以外では、府支出金が約 430 万円、基金が 400 万円。



病児保育事業について、こども園への看護師の配置状況は。



令和7年度からは市のこども園、保育園のすべてに配置している。

建設経済分野



水道事業経営について、水道原価が上がっているが見通しは。



水道ビジョン、水道事業経営戦略に基づき審議会を開催しており、その答申では国庫補助、企業債の活用で均衡を図るとともに料金のあり方を見直すべきとの意見がある。



観光協会の財源及び自主財源確保については。



会員の会費と市からの補助金による。自主財源確保に取り組んでいただく必要はある。



税金の使い方を確認！

決算特別委員会は、前年度の決算が提出される9月定例会において、その審査のために設置される委員会です。本市議会では、委員7名で構成され、審査事項について次の日程で行っています。

決算では、すでに支出された契約などは取り消すことができませんが、不適切なものや、非効率なものがあれば、市側への質疑を通じて明らかにすることができ、今後の予算編成に反映させることができます。



決算特別委員会の開会

決算特別委員会（橋本善之委員長、片岡勉副委員長、榎本昂輔、河田美穂、河本隆志、早川由紀夫、増富理津子の委員で計7名）は、9月19日、30日、10月1日、6日、21日の5日間にかけて委員会を開催し、定例会で付託された令和6年度一般会計をはじめ、計9件の決算認定案について審査を行いました。

審査はまず令和6年度に実施された主な事業について、市内の現地調査から始まりました。その後、日をわけて分野別（総務、文教福祉、建設経済）に審査を行いました。最終日には、5つの会派による総括審査を行った後、決算認定案を全て認定しました。

審査を踏まえた会派別意見は4、5ページに掲載しています。

9月19日 現地調査

9月30日 総務 審査

10月1日 文教福祉 審査

10月6日 建設経済 審査

10月21日 総括 審査

パデルコートが 設置されました！

パデルはテニスに似たスポーツで、強化ガラスと金網に囲まれたコートでラケットを使いボールを打ち合うスポーツです。

何と日本初の公営コートなんです！
ぜひ遊びに来てください◎

田辺中央体育館 ☎ 62-1501



総括審査 会派からの意見

日本維新の会

市民の理解による事業の推進を

Check!

事業の推進は、事業費や財源・負担の見通しを明確にすること。学校施設・福祉施設等の長寿命化やインフラの整備を計画的に進めること。

可燃ごみ広域処理施設は、効率的な運営が重要であり、防災広場の整備推進や複合型公共施設の建設計画は、市民の理解と合意が重要である。

次期産業振興ビジョンは、商工業者や農家への一層の経営支援に取り組むこと。

障がい者就労支援は、事業所間の連携によるキャリアアップまで取り組むこと。

古墳等の史跡や祭礼・伝統文化等の展示・学習施設の整備を推進されたい。

上下水道事業は、公営企業会計状況及び料金負担の市民への広報が必要である。



本市では、決算認定案に係る委員会審査について、決算特別委員会の最終日に全体的、総括的な審査及び採決を行っています。

令和6年度に実施した市の全ての事業について、5つの会派から多岐にわたる質疑が行われました。

会派から提出された意見を掲載しています。

日本共産党京田辺市議会議員団

いのち、暮らしを守る市政に

Check!

この間の物価高騰は、食料品を始め生活に欠かせないものの値上がりが続いている。一方で、働く人の実質賃金や高齢者の年金収入は減少している。その上、消費税や社会保障制度の改悪による負担増が市民に押しつけられるもとで、生活の苦しさ、不安はいっそう大きくなっている。

京田辺市でも、コロナ対策に伴うゼロゼロ融資の返済が始まってきている中で、中小企業の倒産が急激に増えてきている。

市民の悩みや生活の不安に寄り添い、いのち、暮らし、営業を守るために自治体としての役割を果たす最大限の努力をすると同時に、国に市民の負担軽減策の拡充等ははっきり求めるべきである。

自民一新会

最適な経費で最大の効果を望む

Check!

令和6年度決算では約4億5900万円の黒字となったが、経常収支比率は令和5年度から2ポイント上昇して97.9%となり、経常経費の割合が高まっている。2030年の人口ピークを境に、人口減少と高齢化に伴う財政の硬直化・扶助費等の増加が見込まれることで、一層厳しい財政運営が予測される。

市は「最小の経費で最大の効果」を念頭に業務を遂行してきたが、将来を見据えて、「最適な経費で最大の効果」という視点で、適材適所に必要な予算を計上して、安心・安全のまちづくりを推進しなければならない。

自民一新会としても国、府との太いパイプを生かして政策実現に邁進したい。

公明党

財源確保と市民を守る施策を

Check!

今後、本市では大きな財政支出が見込まれることから、財源確保は非常に重要。基金運用、ふるさと京田辺応援寄付金と企業版ふるさと納税の拡大、交通利便性を生かした企業誘致の拡充を。

市民を守るため、新規防災士の拡充・研修の充実をし、市内全域に自主防災組織を設置すべき。

年度途中も含め、待機児童の解消に向けた施策を早急に。

学びの保障やアウトリーチ対応に向け、校内教育支援センターを全小・中学校に設置すべき。

高齢者の健康寿命をのばす施策の充実をすべき。

市民の生活を守る、さらなる物価高対策も重要である。

NEXT 京田辺

柔軟で力強い行政運営を

Check!

令和6年度の決算審査では、予算が適正に執行されたことを確認した。限られた財源の中、行政改革大綱や施政方針に基づく重点施策が着実に推進された点を高く評価する。

債権管理については、令和5年度からの全庁的な取組が確認されたが、今後とも事務精度の向上を図り、よりの確な管理体制の構築が求められる。

上下水道事業では、内部留保の確保や建設改良事業への企業債の活用など、有事に備えた財政運営の推進を望む。

今後も物価高騰や労務単価の上昇による各種計画・事業への影響が懸念されるが、市民に寄り添った「柔軟で力強い行政運営」に努められることを期待する。

文教福祉常任委員会

●本定例会では文教福祉常任委員会への付託議案がありませんでしたので、所管する補正予算の主な審査内容を掲載します。

主な質疑内容

問 大住中学校の駐輪場の整備概要及びスケジュール、対象地域や想定駐輪台数は。

答 テニスコート一面を改修し駐輪場を整備する。令和8年5月完成予定。試行期間を経た後、令和8年の2学期からの本格運用を見込む。対象は、山手西地区及び特定地域選択制度による薪小学校区の一部で当面80台程度の駐輪を想定。

問 薪幼稚園の駐車場整備スケジュール、駐車可能台数や安全対策は。

答 令和8年6月の完成を目指し事業を進める。50～60台程度の駐車スペースを確保し、グリーンベルト帯の設置による歩車分離や車の出入口を分けることで安全対策を図る。

問 小学校の給食調理業務委託事業の金額が前回より増額している要因は。

答 人件費、物件費の増による。

●所管事務調査

当委員会では、「障がい者の就労支援について」をテーマとし、障がいのある人の就労に関する調査を進めています。

8月5日（火）には、京田辺クロスパークにおいて、「一般社団法人京田辺みんなの働くプロジェクト」との意見交換会を実施するとともに、11月10日（月）には、岡山県総社市へ当該施策の先進地視察を実施しました。



常任委員会の審議内容

常任委員会は**定例会**において付託された議案等を審議・審査します。

本市議会には、総務常任委員会・文教福祉常任委員会・建設経済常任委員会があります。

LIVE 会議の様子を中継しています

京田辺市議会では会議の様子をインターネットで中継しています！録画配信も行っています。

京田辺市 議会中継



その**主な内容**について、お知らせします。

※各委員長から提出された要約した原稿を掲載しています。

スマートフォンでも視聴できますよ！



建設経済常任委員会

付託議案 議案 第49号

主な質疑内容

●議案第49号 京田辺市無料自転車駐車場条例の一部改正について

令和7年4月1日に改正された道路交通法施行規則において、原動機付自転車の区分が見直され、最高出力を4kwに制御された総排気量125cc以下の二輪車が、現在は総排気量50cc以下とされている一般原動機付自転車に新たに区分されたことに伴い、本条例について所要の改正を行うため、提案するもの

問 原動機付自転車の車体サイズが大きくなった場合の駐車スペースへの影響は。

答 現在、全体的な占用率は、約60～70%であり、車体サイズが大きくなることから、今後の占用状況を注視しながら対応していく。

委員会での審査結果

議案第49号は賛成全員で可決すべきものと決定

●所管事務調査（時事問題）

「高温による農作物への影響について」以下のとおり調査しました

1 調査結果の要点

ここ数年の異常高温を受け、京田辺市では野菜の花落ち・受粉不良、お茶の枯れなど、農作物への影響が顕在化している。市は今年度、農家組合に対し井戸・ポンプなどの農業用施設への補助を実施。今後は水源確保や遮光資材の検討を行う。品種面では、米の高温耐性品種「キヌムスメ」を注視。また、害虫（ジャンボタニシ・カメムシ）対策としてドローン防除が効果的と認識されている。

農業者からは一等米減少に伴う出荷奨励事業の見直しの声が寄せられている。

2 今後の課題

異常高温下での持続可能な農業を実現するため、市には以下の柔軟な支援が求められる。

- ・高温に強い品種の導入支援と設備支援の拡充（水源確保、遮光資材など）
- ・害虫対策の地域連携強化（ドローン防除の普及）
- ・農業者の実態に合わせた出荷奨励事業の制度見直し



総務常任委員会

付託議案 議案 第50号・第55号

主な質疑内容

●議案第50号 財産取得について

あらゆる救急事案に対して機動力を発揮し、救急活動を迅速かつ的確に行えるよう、高度救命用資機材を積載した、高規格救急自動車を取得するため、提案するもの

問 更新する理由と財源は。

答 現在使用している車両が12年経過し、経年劣化により更新計画に基づいて買い換える。財源については、端数を除いて全額を緊急防災・減災事業債で充当する。

●議案第55号 令和7・8年度継続施行（仮称）防災備蓄倉庫等新築工事請負契約について

京田辺市の議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例第2条の規定に基づき、一般競争入札に付した令和7・8年度継続施行（仮称）防災備蓄倉庫等新築工事について、請負契約を締結するため、地方自治法第96条第1項第5号の規定により、議会の議決を求めるもの

問 インフレスライドなどによる変更の可能性はあるのか。

答 令和8年2月頃労務単価の改定や未造成時の設計からボーリング調査による基礎杭の構造変更があり、影響を受ける可能性がある。

委員会での審査結果

付託された議案は全て賛成全員で可決すべきものと決定





市議会議員の 一般質問をしてみよう

市議会議員が市に対して、将来の方針、政策の内容や執行の状況などを直接質問するものです。

行政に関することのほか、地域の生活に密接していることなど多岐にわたる質問がされていますよ。みなさんの身近なことからについての質問がされているかもしれません。

※議員から提出された要約した原稿を掲載していますので、詳細については各議員にお問い合わせください。

緑線の用語の解説は11ページに記載しています。

次田典子議員 無会派

北陸新幹線地下駅の安全性は

【市長】 国の新ルート再検討を注視する。

【副】 新名神高速道路建設のため大深度地下トンネル工事が行われている。北陸新幹線松井山手新駅周辺で同じ工法をとれば立ち退きなど大きな影響は必至だ。地下駅を要望した市長は大深度工法が安全だと言い切れるのか。松井山手延伸の見直しを国や府に要望し、コスト等の縮減からも石川県の望む米原ルートにすべきだ。

【副】 丁寧な説明を求める。

【副】 ①宝生苑リニューアルで、ミライロの様な、お年寄りが行きづらい場所には絶対にするな。②30〜50歳代の相談事業も充実させるべき。

【副】 ①工夫していく。②相談体制を整えるなど、運営についての検討を進める。



北陸新幹線は新名神工事と同工法

【副】 府が現在夜間中学の再度のアンケートを始めた。府と連携し夜間中学創設に動くべきだ。

【副】 夜間中学についての協議会設置を府に働きかける。

【副】 令和7年7月の近畿中部防衛局の祝園弾薬庫の説明会は市民の疑問にはほとんど答えていない。再度説明会を。

吉高裕佳子議員 無会派

困難な問題を抱える女性の支援

【副】 女性支援新法（困難な問題を抱える女性への支援に関する法律）が制定され1年が経つ。①これまでの本市の支援内容は。②女性相談支援窓口と支援員の配置の状況は。③住まいの支援の現状は。

【副】 ①「ポケットひろば」を女性交流支援ルームで月1回開催。②女性交流支援ルームで対応。男女共同参画アドバイザーを2名配置。フェミニストカウンセラーによる専門相談、女性弁護士による法



増富理津子議員 日本共産党

学校トイレに生理用品の設置を



【副】 内閣府は、2024年10月1日時点で926自治体が無償配布に取り組み、生理用品を小・中学校のトイレに設置している区市町村は、295自治体になっていると公表。京都府内でも16の市町村が設置し、京田辺市を含む9市町のみが保健室での手渡しになっている。衛生的に安心して学校生活できる環境の整備を。トイレトペーパーの設置と同じように、生理用品の設置を求める。教育長の認識と考える。

【副】 学校現場・教育委員会それぞれで議論した中で保健室での提供が望ましいと見解が一致している。現在のところ設置場所の変更は予定していないが、今後も近隣自治体の動向を踏まえながら適

橋本善之議員 自民一新会

市民参画と協働課題について



【副】 第三期京田辺市総合戦略では、5年先がピークを迎える人口減少に対し、高齢化の進展や地域コミュニティの希薄化等に対応するため、市は、市民や各種団体、事業者の参画・協働の推進を掲げている。その実現化策を問う。

【市長】 将来の人口動態を踏まえ、今後のまちづくりを推進するため、市民を始め各種団体や事業者など、京田辺市

国重昂平議員 自民一新会

図書館における文化の継承



【副】 現在までの図書館における評価と課題について市の認識は。

【副】 図書館業務は対話を軸に利用者のニーズを把握し、図書や資料と出会う機会の創出を行ってきた。一方で利用登録者数は人口の約16%に留まるのが課題であり、魅力向上に努める。

【副】 図書館における文化の継承が今までなされてきたのは、司書による働きによるものであると考える。しかし司書の採用に関しては、約30年で2度しか行われていない。現在の体制では、文化継承が厳しくなっていくと考えるが、市の認識は。

【副】 現在図書館協議会の中で、図書館サービスアクションプランの策定を進めている。

【副】 緑の基本計画の中で、市と市民が対話で進める協働として位置づけされている地域の公園について考えるワークショップなどが行われている地域があるが、今後の進め方について市の考えは。

【市長】 ワークショップを実施した。今後もこのワークショップなどを通じて、公園を主に利用されている地域住民と更なる意見交換を行いながら、多くの方が納得される形で公園を改修整備することで、結果として愛着を持つていただき、積極的に維持管理にも関わっていただけるよう、引き続き協議を進めていきたい。

片岡勉議員 NEXT京田辺

災害救助法改正に確実な対応を



【副】 災害救助法の改正を受けて、本市の対応は。

【市長】 支援の対象が場所から人へと転換され、国・都道府県が費用を負担する仕組みが明確化。今後、高齢者や障がい者、在宅避難者への支援を強化し、民間賃貸住宅の提供による住まいの確保や生活再建支援の充実を図る。

【副】 地域防災計画の改正を進め、庁内での情報共有と関係機関との連携を通じて、円滑な行政運営と実務対応体制の整備に取り組む。

【副】 近鉄興戸駅西側の暫定整備についての対応は。

【副】 土砂撤去は概ね完了。今後は切下げ用地を活用し、駅へのアクセス向上に向けた歩道整備を地元の意見を踏まえて検討。

【副】 南田辺西地区の開発に伴う南田辺柏田中央線の交通安全対策は。

【副】 車両通行帯の変更や注意喚起灯の設置、交通誘導員の配置などを実施。住民には説明会（8回）や案内文書で周知。工事車両の増加時は事前周知を施工者に指導し、周辺地域にも協議会を通じ対応。

【副】 近鉄興戸駅南側排水路整備の進捗と今後は。

【副】 第1期・第2期工事に続き、令和7年度は上流約70メートルの工事を予定。治水安全性確保に向け、事業継続。

【副】 オープンデータ公開への対応は。

【副】 ガイドラインに基づき府と連携し順次公開。総務部が各部署と連携し、今後は他団体事例を参考に拡充を研究。

河本隆志議員 NEXT京田辺

増える不登校児童生徒 対策を



【副】 校内支援センター全校設置を。

【副】 全小・中学校に校内教育支援センター設置を検討。

【副】 児童生徒の学校生活への安心感や、教職員への信頼感等を把握するための学校風土調査の実施を。

【副】 学校の雰囲気定期的に見える化することは、いじめや不登校の未然防止、教育環境の改善、支援体制の強化につながるため、学校風土の把握ツールを活用した調査の実施について検討したい。

【副】 学校に提出する書類の簡略化を。

【副】 家庭連絡や配布物のICT活用が進む中、保護者からの提出書類を電子化で進める必要がある。年度当初に提出する書類は、必要性を再度検討していきたい。

【副】 地域特産農作物品目において、産地化に係る支援や京都府等の補助金活用時に利用しやすい制度の構築を。

【副】 利用しやすい制度の構築は、農業者の声を聞く中で検討していきたい。

緑の基本計画について



- 【問】 緑の基本計画について。
- ①自然環境保全の観点から、自然や生態系を保護し、将来世代が自然の恵みを受けられるように持続可能な自然資源の利用と再生が必要だと考えるが、本市においての今後の取組みや認識を問う。②重点事業のひとつとして挙げている水辺の散策路の更なる推進においての今後の課題や新たなルートの整備や進捗について問う。
- 【市長】 ①リ・デザインと市民との協働を共通理念とし、緑の環境をつくり直し、各種施策を実施していく予定。②既存ルートの周辺整備やベンチの増設、スマホアプリの充実等あわせて進める。新たなルート整備も地元との調整を図りながら検討していく。

向川 弘議員 公明党

ペット連れた避難訓練をすべき



- 【問】 避難所へのペットを連れた避難の手順を問うと共に、避難所へのペットを連れた訓練を実施すべき。
- 【答】 避難所ごとに定めたルールを守り飼い主が責任を持って世話をしてもらう。令和7年11月に実施する防災訓練では、NPO法人にペットを実際に連れてきてもらい実演し、啓発したい。
- 【問】 防災訓練の内容を問う
- 【市長】 同制度を継続するには、財源確保が課題である。
- 【問】 障がい児通所支援の所得制限の撤廃（基準額の見直し）を国へ求めると共に保護者の負担軽減を検討すべき。
- 【答】 利用者負担のあり方については、国において充分検討されるべき。

水道、燃料費等）の創設を。

- 【問】 現在、国においてエネルギー価格への支援が実施されており、今後も国において対応されるべき。
- 【問】 本市では、省エネルギー化を目的とした住宅窓の断熱改修工事に対して補助金を交付する「京田辺市エコまどリノベ補助金制度」を実施している。同制度の拡充を。

青木 綱次郎 議員 日本共産党

上下水道料金等の引上げ中止を



- 【問】 上下水道事業経営審議会が、上下水道料金等引上げの方向を打ち出した。①水道料金、下水道使用料を引き上げるな。②農業集落排水事業使用料の消費税外税方式へ変更する場合の影響は。
- 【市長】 ①上下水道は利用料金で賄うのが大前提。資金不足を補填するお金は各事業の中で進めていくべきもの。
- 【公営企業管理者職務代理者】 ①安定した経営を行うための財政基盤をつくる事が最優先。経営改善に向けた経済的合理性に基づいた使用料の検討を進めていく。②単純に内税から割り戻すという形ではできないと考えている。
- 【問】 ①中学校給食実施1年間の評価は。②小学校給食は直営、自校調理方式を。③小

汚い、臭い」との評価は変わっていない。トイレの床の乾式化や内装の更新等のリニューアルを早期に実施すべき。

【問】 トイレのリニューアルを、これまでの長寿命化改修工事とは別に、可能な限り年次的に実施できるよう整理したい。

【問】 松井ケ丘留守家庭児童

南部 登志子 議員 無党派



防衛施設交付金は普賢寺地域に

- 【問】 祝園弾薬庫増設。①普賢寺地域限定の説明会を。②特定防衛施設周辺整備調整交付金は、普賢寺地域のために使われるのが筋。市の認識は。
- 【答】 ①近畿中部防衛局に丁寧な説明を求める。②市町村に交付される、市全体への交付金と認識。
- 【問】 タナクロ。①暑さや雨で集客が難しい日々が続いている。ナイター営業や冷房の効いた部屋の開放を。②飲食店やショップの販売品の値段が高いことに加え、飲食持込み禁止になっている。改善を。
- 【問】 空調が設置された部屋を無料開放している。徒歩来園者は夜間の利用もできる。②適正な価格。食料持込み禁止は緩和を検討中。
- 【問】 手話施策推進法。地方

河田 美穂 議員 公明党

投票しやすい環境整備を



- 【問】 投票しやすい環境整備として、コミュニケーションボードや投票用紙記入補助員の導入をすべき。
- 【答】 他団体の事例を参考に導入を進めてまいりたい。
- 【問】 移動期日前投票所の、設置ができないのか。
- 【答】 解決すべき課題が数多くある。
- 【問】 市庁舎4階の期日前投票所を、2階入り口付近に移設できないのか。
- 【答】 現段階では困難である。
- 【問】 行政や周囲に頼れず、日常生活で負担を抱え込む子育て世帯に、家事・育児支援サービス事業を導入し助成を。
- 【市長】 現在、子育て世帯訪問事業の準備に取り組んでおり、支援がなかなか届きにくい世帯に対し、きめ細やかな支援を行ってまいりたい。



コミュニケーションボード

早川 由紀夫 議員 日本維新の会



観光振興等による地域づくり

- 【問】 観光振興による地域の歴史・文化資源の保全活用や地域づくりのため、観光協会による取組強化、観光ボランティアガイド協会など関係団体への連携支援や山城地域における広域的な観光推進が重要である。市の施策を問う。
- 【問】 観光による滞在時間や市内消費の増加に向けた取り組みが必要と認識している。観光資源の磨き上げや掘り起こしには、地元の理解・協力が不可欠である。次期産業振興ビジョンでは、広域連携の推進を戦略に位置付けたい。
- 【問】 防災広場の管理活用や防災拠点である市役所庁舎の防災機能の強化、公共施設・公園・避難所等の整備及び分散整備への取り組みを問う。
- 【問】 防災広場は、災害時の
- 【問】 陸上自衛隊祝園分屯地に弾薬庫が増設される計画を巡り、住民向け工事説明会が行われたが、具体的な内容は「自衛隊の能力が明らかにするため」と回答を避けた。住民の不安や疑問に対して理解を得る説明会を開催すべき。
- 【問】 火薬庫の運用は、我が国の安全保障に係る国の専権事項であり、国において十分な議論と適切な判断がなされるべきものと考えている。説明会を実施する、しないは近畿中部防衛局の判断になる。
- 【問】 戦後・被爆80年のいまこそ、唯一の戦争被爆国として核兵器禁止条約の批准を国へ求めるべき。
- 【市長】 日本として条約に対してしっかりと意思表示をして取組みを進めていくべき。
- 【問】 事業者の負担軽減となる補助金制度（電気、ガス、

岡本 亮一 議員 日本共産党

住民の理解を得る説明会を



- 【問】 陸上自衛隊祝園分屯地に弾薬庫が増設される計画を巡り、住民向け工事説明会が行われたが、具体的な内容は「自衛隊の能力が明らかにするため」と回答を避けた。住民の不安や疑問に対して理解を得る説明会を開催すべき。
- 【問】 火薬庫の運用は、我が国の安全保障に係る国の専権事項であり、国において十分な議論と適切な判断がなされるべきものと考えている。説明会を実施する、しないは近畿中部防衛局の判断になる。
- 【問】 戦後・被爆80年のいまこそ、唯一の戦争被爆国として核兵器禁止条約の批准を国へ求めるべき。
- 【市長】 日本として条約に対してしっかりと意思表示をして取組みを進めていくべき。
- 【問】 事業者の負担軽減となる補助金制度（電気、ガス、

一般質問 用語の解説

- 女性支援新法（8ページ）
性的な被害や経済的困窮など、困難な問題を抱える女性を切れ目なく支援するための法律。
- リアルタイム翻訳システム（8ページ）
音声や文字を即座に他言語へ翻訳・表示することで、言語の壁を解消し、円滑なコミュニケーションを可能にする仕組み。
- 切下げ用地（8ページ）
道路などの建設・改良のために、既存の地面を掘り下げて高さを低くするために確保された土地。
- 産官学連携（9ページ）
企業（産業）、行政（官）、大学などの研究機関（学）が協力し、地域課題の解決や技術開発を進めること。

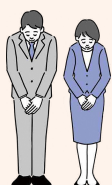
議会報告会のご案内

日時…令和8年1月24日（土）
午後2時から午後3時30分まで
場所…中部住民センター メインホール

本市議会の議会報告と市民のみなさんとの意見交換会を開催します。
意見交換会は、

- 複合型公共施設について
 - 障がい者の就労支援について
 - 身近な公園の維持管理について
- の3つのテーマから選んでいただき、分かれて意見交換を行う予定です。

申し込み不要ですので、お気軽にご参加ください。



審議の結果を報告します



議案番号等		件名	採決状況	議決結果
同意	6	京田辺市自治功労者の推薦	全員賛成	同意
	7	京田辺市自治功労者の推薦	全員賛成	同意
	8	京田辺市教育委員会委員の任命	全員賛成	同意
	9	京田辺市公平委員会委員の選任	全員賛成	同意
議案	48	京田辺市の特別職の職員で常勤のものの給与の特例に関する条例の制定	賛成多数	可決
	49	京田辺市無料自転車駐車場条例の一部改正	全員賛成	可決
	50	財産取得	全員賛成	可決
	51	令和7年度京田辺市一般会計補正予算（第2号）	賛成多数	可決
	52	令和7年度京田辺市松井財産区特別会計補正予算（第1号）	全員賛成	可決
	53	令和7年度京田辺市国民健康保険特別会計補正予算（第1号）	賛成多数	可決
	54	令和7年度京田辺市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）	賛成多数	可決
	55	令和7・8年度継続施行（仮称）防災備蓄倉庫等新築工事請負契約	全員賛成	可決
決算 認定	1	令和6年度京田辺市一般会計歳入歳出決算認定	賛成多数	認定
	2	令和6年度京田辺市休日応急診療所特別会計歳入歳出決算認定	全員賛成	認定
	3	令和6年度京田辺市松井財産区特別会計歳入歳出決算認定	全員賛成	認定
	4	令和6年度京田辺市国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定	賛成多数	認定
	5	令和6年度京田辺市介護保険特別会計歳入歳出決算認定	賛成多数	認定
	6	令和6年度京田辺市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定	賛成多数	認定
	7	令和6年度京田辺市水道事業会計決算認定	賛成多数	認定
	8	令和6年度京田辺市公共下水道事業会計決算認定	賛成多数	認定
	9	令和6年度京田辺市農業集落排水事業会計決算認定	全員賛成	認定
意見 書案	3	祝園分屯地火薬庫増設工事の中止を求める意見書	賛成少数	否決

賛否等の状況

賛否が分かれた議案のうち、個々の賛否について掲載。（賛成：○、反対：×、欠席：一、退席：□、除斥：△）
※久保典彦議員は議長職のため、表決権はありません。

議案番号等	議決結果	自民一新会					NEXT 京田辺				日本維新の会			日本共産党京田辺市議会議員団			公明党		無会派		
		榎本 昂輔	国重 昂平	久保 典彦	田原 延行	橋本 善之	片岡 勉	河本 隆志	菊川 和滋	長田 和也	有田 幸平	上田 毅	早川 由紀夫	青木 綱次郎	岡本 亮一	増富 理津子	河田 美穂	向川 弘	次田 典子	南部 登志子	吉高 裕佳子
議 48	可決	○	○	※	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	×
議 51	可決	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	×	○	○
議 53	可決	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○
議 54	可決	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○
認 1	認定	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	×	×	○
認 4	認定	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	×	○	○
認 5	認定	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	×	○	○
認 6	認定	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	×	○	○
認 7	認定	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	×	○	○
認 8	認定	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	×	○	○
意 3	否決	×	×		×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	×	×	○	×	○

来期の予定： ■定例会開会：11月27日 ■一般質問：12月2、3、4日 ■定例会閉会：12月19日
■常任委員会（総務：12月10日、文教福祉：12月8日、建設経済：12月9日）
■議会運営委員会：11月17、25日、12月12、17日 日程は変更になる場合があります。